

平成21年9月15日開会

平成21年9月16日閉会

平成21年9月
第3回定例会会議録
(第2日 9月16日)

小豆島町議会

平成21年第3回小豆島町議会定例会議事日程(第2号)

平成21年9月16日(水)午後2時開議

- 第1 議案第61号. 平成21年度小豆島町一般会計補正予算(第3号) (町長提出)
- 第2 議案第62号. 平成21年度小豆島町国民健康保険事業特別会計補正予算
(第1号) (町長提出)
- 第3 議案第63号. 平成21年度小豆島町老人保健事業特別会計補正予算(第1号)
(町長提出)
- 第4 議案第64号. 平成21年度小豆島町介護保険事業特別会計補正予算(第1号)
(町長提出)
- 第5 議員派遣について
- 第6 閉会中の継続調査の申し出について (各常任委員長提出)
- 第7 閉会中の継続調査の申し出について (議会運営委員長提出)

開会 午後2時

議長（中村勝利君） こんにちは。

本日は、大変お忙しいところ、昨日に引き続きお集まりくださいまして、ありがとうございます。本日は、補正予算が提案されております。

ただ今の出席議員は17名で、定足数に達しておりますので、本日の会議は成立しました。

これより会議を開きます。（午後2時）

ただちに日程に入ります。

日程は、お手元に配布のとおりです。

~~~~~

日程第1 議案第61号 平成21年度小豆島町一般会計補正予算（第3号）

日程第2 議案第62号 平成21年度小豆島町国民健康保険事業会計補正予算  
（第1号）

日程第3 議案第63号 平成21年度小豆島町老人保健事業特別会計補正予算  
（第1号）

日程第4 議案第64号 平成21年度小豆島町介護保険事業特別会計補正予算  
（第1号）

議長（中村勝利君） 日程第1、議案第61号平成21年度小豆島町一般会計補正予算（第3号）から、日程第4、議案第64号平成21年度小豆島町介護保険事業特別会計補正予算（第1号）は相関する案件でありますので、あわせて提案理由の説明を求めます。町長。

町長（坂下一朗君） 議案第61号平成21年度小豆島町一般会計補正予算（第3号）について提案理由のご説明を申し上げます。

平成21年度小豆島町一般会計補正予算（第3号）で追加補正をお願いします額は5,390万3千円でございます。補正の内容といたしましては、総務費306万円、民生費1,403万円、衛生費170万円、労働費914万1千円、農林水産業費337万円、商工費122万5千円、土木費840万円、教育費797万7千円、災害復旧費500万円となっております。

詳細につきましては担当課長から説明させますので、よろしくご審議のほどお願い申し上げます。

なお、議案第62号 国民健康保険事業特別会計補正予算、議案第63号 老人保健事業特別会計補正予算及び議案第64号 介護保険事業特別会計補正予算につきましても、順次担当課長から説明させますので、よろしくご審議のほどお願い申し上げます。

議長（中村勝利君） 日程第1、議案第61号平成21年度小豆島町一般会計補正予算（第3号）の内容説明を求めます。企画財政課長。

企画財政課長（松本 篤君） 議案第61号平成21年度小豆島町一般会計補正予算（第3号）についてご説明を申し上げます。

上程議案集の32ページをお開き願います。

第1条は、歳入歳出予算の補正であります。既定の歳入歳出予算の総額にそれぞれ5,390万3千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ78億9,362万2千円とするものでございます。

第2条は、地方債の追加及び変更であります。35ページの第2表地方債補正の方をご覧いただけたらと思います。第2表のように公共土木施設災害復旧事業債を追加し、防災行政無線デジタル化事業債を補正後のように変更するものでございます。公共土木施設災害復旧事業債の起債は、災害復旧事業債を予定しております。また、防災行政無線デジタル化事業債の起債は合併特例債と施設整備事業債で当初と変更はございません。

それでは、補正予算の内容をご説明申し上げます。議案集の末尾に添付しております平成21年度小豆島町一般会計補正予算（第3号）説明書の5ページ、6ページをお開き願います。

まず、歳入の補正でございます。14款国庫支出金、1項1目2節児童福祉費負担金1,391万円であります。これは平成21年4月10日に決定されました経済危機対策の一環として子育て応援特別手当を平成21年度に限り第1子まで拡大して就学前3年間に該当する幼児教育期の子ども一人当たり3万6千円を交付するもので、これに要する経費を国が全額負担するものでございます。同じく14款1項2目1節公共土木施設災害復旧費負担金166万6千円あります。これは8月9日の台風9号による豪雨災害により町道南田浦線の斜面が崩落したため、国土交通省所管公共土木施設災害復旧事業を活用し、復旧工事を実施するもので、これに要する経費の3分の2を国が負担するものでございます。

同じく14款2項5目1節小学校費補助金113万7千円と2節中学校費補助金223万円あります。これは理科教育施設整備費等補助事業を活用し、新学習指導要領の実施に向け緊急的集中的に理科教育設備の整備及び更新を行うもので、これに要する経費の2分の1を国が補助するものでございます。なお本補助事業については国の1次補正に盛り込まれたもので、事業費総額の増加に加え補助裏部分に地域活性化経済危機対策臨時交付金の活用があり、かつ設備単価の下限、小学校では1万円、中学校では2万円とされており、設備単価の下限が撤廃されたことによって、少額設備の整備も補助対象となる等地方自治

体の負担が大幅に軽減されております。

同じく14款2項6目1節総務費補助金5,643万円であります。これも1次補正にかかわるもので、合併補助金の追加内示をうけたため、追加分を補正するものです。なお今回の追加により、本町に交付予定の市町村合併推進体制補助金2億4千万円の全額が交付されることとなります。

15款県支出金2項1目1節総務管理費補助金21万円であります。これは国において地方公共団体における消費生活相談窓口の強化等に向け、消費者行政活性化交付金を都道府県に対して交付し、都道府県は消費者行政活性化基金を本年度から3年間の時限基金として創設することとしております。香川県においては、この基金を活用した消費者行政強化の取り組みについて、消費者行政活性化計画を策定しており、本町においても本計画に基づき消費者行政活性化に取り組むものであり、その経費の全額を県が補助するものでございます。

同じく15款2項7目1節労働費補助金914万1千円であります。これも平成20年度の2次補正で制度化された基金事業が、1次補正によって拡充されたもので、1次補正での本町への配分見込み額は3年間で3,240万円ですが、事業計画が固まった新規事業1件及び拡充事業2件に関わる補助金を補正するものでございます。

次に17款寄付金1項1目1節一般寄付金270万円あります。これは地域振興、及び水産業振興のため町内企業等から3件の寄付がありこれを受入れするものでございます。

同じく17款1項4目1節商工費寄付金115万円あります。これは小豆島まつり開催に際し、島内の企業団体から12件の寄付があり、これを受入れするものでございます。

同じく17款1項5目1節小学校費寄付金58万5千円あります。これは苗羽小学校へ5件の寄付と安田小学校へ2件の寄付があり、これを受入れするものでございます。

同じく17款1項5目2節中学校費寄付金3万円あります。これは池田中学校へ1件の寄付があり、これを受入れするものでございます。

同じく17款1項5目5節保健体育費寄付金15万円あります。これは軟式野球連盟とペタンク協会にそれぞれ1件の寄付があり、これを受入れするものでございます。

19款繰越金1項1目1節前年度繰越金938万9千円でございますが、今回の補正による一般財源の必要額をここで対応いたしております。7ページ、8ページをご覧ください。

20款諸収入5項1目3節雑入7万5千円あります。これは小豆島町青年団が主催するビーチバレー大会について瀬戸内海の道ネットワーク推進協議会に補助申請を行っていたところ、交付決定通知がございましたので、ここで受入れし町青年団へ同額を補助するも

のでございます。

21款町債1項1目1節総務債4,570万円の減額であります。これは先に説明いたしました市町村合併推進体制補助金の追加内示があったとともに地域活性化経済危機対策臨時交付金を理科教育設備整備補助事業に一部充当することとなったことから、財源更生が必要となったため防災行政無線デジタル化事業債を減額補正するものでございます。

同じく21款1項7目1節公共土木施設災害復旧債80万円であります。これも先に説明いたしました町道南田浦線復旧工事の財源として、新たに町債を発行する必要が生じたので補正するものでございます。以上歳入の補正額合計は5,390万3千円となっております。

次に、歳出の説明を申し上げます。9ページ、10ページをお開きください。2款総務費、1項3目広報費、21万円であります。歳入でご説明申し上げました、消費者行政活性化基金を財源とした香川県消費者行政活性化事業を活用して、消費生活相談窓口の強化等に向け、研修会への参加や消費者被害防止のための啓発資料の作成等を行うものでございます。

同じく2款1項7目企画費19節負担金補助及び交付金のうち、説明欄1の小豆島地域公共交通協議会負担金15万円であります。これは小豆島バスの路線バスからの撤退が懸念される状況において、平成21年6月18日に小豆島地域公共交通協議会を設置し、7月2日に国から地域公共交通総合連携計画策定調査実施計画の認定を受け、利用者のニーズ調査や試験運行等の実施を予定いたしております。連携計画策定にかかる費用につきましては、国から8月3日に交付決定があり1,800万円の補助金が同協議会に交付されますが、事務費等の協議会運営にかかる費用が想定されることから、町負担金を補正計上するものでございます。なお、国庫補助金は土庄町が受入れすることとなっており、土庄町においては国庫補助金に加え本町と同額を補正予算措置するものでございます。

次に説明欄2の「小豆島石のシンポジウム(仮称)」実行委員会補助金100万円であります。小豆島石のシンポジウムは大阪城や江戸城の築城の際に使用されるなど、古くから小豆島の重要な産業である石に焦点を当て、シンポジウム開催を初め、歴史・文化的資源としての石についてまとめた冊子の刊行、案内パンフレットの発行、ガイドツアーの開催等、石にまつわる様々なイベントなどを土庄町と共同で行おうとするもので、土庄町につきましては準備経費としてすでに平成21年度当初予算に100万円を計上済みであることから、同額を補正予算措置しようとするものでございます。なお開催時期につきましては、瀬戸内国際芸術祭の開催中である2010年9月から10月ごろを予定しており、芸術祭との相乗効果が期待できるとともに、小豆島町にとりましては、オリーブ100年祭、全国醤油サ

ミットに続くオリーブ100年祭の効果を持続する、切れ目の無いイベントとなるよう事業内容の検討を進めて参りたいと考えております。

次に説明欄3の花とアートの三都フェスタ開催補助金15万円であります。三都地区においては自主的な地域活性化の取り組みを積極的に行っており、平成20年3月ごろから2010春・秋「花とアートの三都フェスタ(仮称)」の開催を計画されております。町といたしましてもこの取り組みを支援したいと考えており、香川県の島嶼部を対象とした元気な島づくり支援事業助成制度を活用すべく作業を進めておりますが、本助成事業においては、対象経費の2分の1または町が負担した額のいずれかの低い額を上限に助成を受けられるもので、町負担分について補正予算措置し、事業主体となる三都をよくする会に対して補助しようとするものでございます。なお、県に対しましては、すでに助成申請を行っており、助成金交付の内諾を得ており、実質的には県の2分の1補助となるものでございます。

2款1項10目自治振興費19節負担金補助及び交付金155万5千円であります。歳入でご説明申し上げましたとおり、町内企業等から地域振興のために寄付が2件ありましたので、室生地区に150万円、苗羽地区に5万円を自治会振興補助金として交付するものでございます。

同じく2款1項13目防災諸費であります。歳入でご説明申し上げたとおり、防災行政無線デジタル化事業に対して、市町村合併推進体制補助金の追加内示があったとともに、地域活性化経済危機対策臨時交付金を理科教育設備整備補助事業に一部充当することとなったことから、財源更正を行うものでございます。

3款民生費1項1目社会福祉総務費28節操出金12万円であります。これは健康保険法施行令等の一部改正する政令の施行により、出産育児一時金の支給額が平成21年10月1日から平成23年3月31日までの出産について、暫定的に4万円引き上げられることから、一般会計が負担すべき額3分の1でございますが、これを国民健康保険会計に繰り出すものでございます。

同じく3款2項6目子育て応援特別手当事業費1,391万円あります。これは歳入でご説明申し上げたとおり平成21年4月10日に決定された経済危機対策の一環として、子育て応援特別手当を平成21年度に限り第1子まで拡大して就学前3年間に該当する幼児教育期の子ども一人当たり3万6千円を交付するものでございます。11ページ、12ページをお開きください。

4款衛生費1項2目予防費170万円あります。これは全国的な新型インフルエンザの流

行や町内においても集団発生が認められ、今後秋から冬にかけてさらなる感染拡大が予想される中、感染予防及び感染拡大防止のため、定備消毒薬やマスク、体温計等を購入する経費とともに啓発用チラシの折込手数料を計上いたしております。

5 款労働費 1 項 4 目緊急雇用対策費914万 1 千円であります。緊急雇用創出事業につきましては事業計画が固まった新規事業 1 件、拡充事業 2 件について、人件費及び事業に必要な委託料等を計上いたしております。なお事業内容についてであります。拡充事業のうち、町管理施設の環境美化事業につきましては、事業費を130万 9 千円から550万円に増額し事業範囲を拡大いたしました。また、道路橋点検事業、及び高潮対策調査事業につきましては、町の直接実施から委託事業に変更するとともに、事業を一本化し効率的な事業実施を目指すとともに、事業範囲の拡大により事業費を350万円から745万円に増額いたしました。一方、新規事業につきましては、町内の石彫作品ガイドマップを次年度開催予定の小豆島石のシンポジウム及び瀬戸内国際芸術祭で活用すべくガイドマップ作成にかかる基礎調査事業の実施を予定しております。

次に 6 款農林水産業費 1 項 6 目農地費19節負担金補助及び交付金122万円であります。二面山田、池田大池、北地水元池、西村上原の 4 地区から要望のありました単独県費補助土地改良事業が平成21年7月23日付けで香川県から割当内示がございましたので、小豆島町土地改良事業補助金交付要綱に基づき、補助対象事業費の20パーセントを小豆島町土地改良区に補助するものでございます。同じく 6 款 2 項 2 目林業振興費15節工事請負費100万円あります。これは8月9日の台風 9 号による豪雨により、林道苗羽線の既設横断溝が溢水いたしました。地元消防団の出動により、下流のマリアの園や近隣人家の被害を最小限にとどめることができたところであります。しかしながら今後とも同様の被害が生ずるおそれが高いため、既設横断溝の上流側に横断溝を増設するものでございます。次に 1 3 ページ、1 4 ページをご覧ください。

同じく 6 款 2 項 3 目水産業振興費19節負担金補助及び交付金115万円あります。これは歳入でご説明申し上げました町内企業から水産業振興費のために寄付が 1 件ありましたので、池田漁業協同組合に水産業振興補助金として交付するものでございます。

7 款商工費 1 項 3 目観光費19節負担金補助及び交付金のうち、説明欄 1 の小豆島まつり補助金115万円あります。これは歳入でも申し上げましたが町内企業、団体から小豆島まつりの開催に対し 1 2 件の寄付がありましたので、小豆島まつり振興会に同額を補助金として交付するものでございます。

次に説明欄 2 の「サンオーリーブカップ 2 0 0 9 ビーチバレーイン小豆島」運営補助金 7

万5千円であります。こちらも歳入で申し上げましたが、小豆島町青年団が主催するビーチバレーにつきまして、瀬戸内・海の道ネットワーク推進協議会に補正申請を行っていたところ、交付決定がありましたので運営補助金として青年団に同額を補助するものでございます。

次に8款土木費3項3目河川改良費19節負担金補助及び交付金280万円であります。これは、県営事業として三都、蒲野地区の沖田海岸において改修工事、礫養浜を実施する事となったため、県営事業負担金を支出するものでございます。なお事業期間は本年から23年度の3年間で、総事業費約1億円、地元負担率は7パーセントでございます。

同じく8款4項2目港湾建設費15節工事請負費500万円であります。現在草壁港では駐車場が不足しており、駐車場外への違法駐車が増加している状況であることから、内海港草壁地区港湾環境整備事業で整備を進めている埋立地の一部を、仮駐車場として使用したい旨県と協議をいたしましたところ、使用に際して門扉とフェンスの設置が条件として示されたため、採石の敷きならしとともに門扉等の設置工事を実施するものでございます。なお今回の整備によりまして、100台分の駐車スペースが確保できるものでございます。

同じく8款6項2目都市下水路管理費11節需用費60万円であります。これは現在進めております植松都市下水路の再整備による植松ポンプ場の耐震補強によりまして、ピット内の老朽化が著しい補強鉄骨が不用となったため、これを撤去するものでございます。次に10款教育費2項2目教育振興費11節需用費47万8千円あります。これは池田地区のスクールバスについて、エアサスペンション等安全運行に支障をきたす部分が故障したため、緊急に修繕を行ったところ、当初予定しておりました修繕について予算不足が生じたため、緊急修繕に要した額を増額補正するものでございます。

同じく18節備品購入費227万4千円あります。これは、国の1次補正に盛り込まれたもので、国の予算総額の増加に加え、補助裏部分に地域活性化経済危機対策臨時交付金の活用が可能であることから、理科教育設備整備費等補助事業を活用いたしまして、自動上皿天秤や電熱線の発熱比較実験器などの理科教育設備の整備及び更新を行うものでございます。

同じく19節負担金補助及び交付金58万5千円あります。これも安田小学校へ2件の寄付と、苗羽小学校へ5件の寄付があり、安田小学校へ児童用図書費補助金として、苗羽小学校へ学校振興補助金として、それぞれ補助するものでございます。

同じく10款3項2目教育振興費18節備品購入費446万円あります。これは先の小学校費でご説明申し上げましたものと同様に、国の1次補正に盛り込まれた理科教育設備整備等

補助事業を活用し、双眼実体顕微鏡や力の合成実験器などの理科教育設備の整備及び更新を行うものでございます。同じく19節負担金補助及び交付金3万円であります。これも歳入でご説明申し上げましたとおり、池田中学校へ1件の寄付があり同額を池田中学校へ学校振興補助金として交付するものでございます。15ページ、16ページをお開き願います。

同じく10款7項1目保健体育総務費19節負担金補助及び交付金15万円であります。これも歳入で説明いたしました軟式野球連盟とペタンク協会にそれぞれ1件の寄付があり、町体育協会へ補助金として交付するものでございます。

次に11款災害復旧費2項1目道路橋梁河川災害復旧費250万円であります。これも歳入でご説明いたしましたが、8月9日の台風9号による豪雨災害により、町道南田浦線の斜面が崩落したため国土交通省所管公共土木施設災害復旧事業を活用し、災害復旧工事を実施するもので、工事請負費と事務費を計上いたしております。

同じく11款3項1目商工施設災害復旧費15節工事請負費250万円あります。これも8月9日の台風9号による豪雨災害により、国民宿舎小豆島駐車場及び侵入路の法面が崩落したため災害復旧工事を実施するもので、それに要する経費を計上いたしております。以上歳出予算の補正総額は5,390万3千円となっております。以上で一般会計補正予算の説明を終わります。よろしくご審議のほどお願い申し上げます。

議長（中村勝利君） これから質疑を行います。質疑はありますか。

17番 浜口議員。

17番（浜口 勇君） 10ページの企画費、小豆島地域公共交通協議会のところでご説明がありましたけれど、今日の新聞に載っておりました、新聞はご覧になっていると思いますけど、島民融資で新会社設立というこれとの兼ね合いというか、関わり方というのはどうなっています。

議長（中村勝利君） 企画財政課長。

企画財政課長（松本 篤君） 本日报道されました内容につきましては、後ほど議員懇談会でご説明申し上げます。ただ、関わりという点につきましてお答え申し上げますが、本日报道されたのは、あくまでも民間融資の方が自主的に行っている内容でございます。今回の計上している予算につきましては国庫補助を受けて地域公共交通のあり方を研究・調査するという事業でございます。こちらは事業主体が小豆2町ということでご理解をいただけたらと思います。

議長（中村勝利君） 15番 鍋谷議員。

15番（鍋谷真由美君） 14ページの草壁港仮駐車場整備工事の説明があったんですけど、もう少し詳しく具体的にどのあたりにいつごろできるんでしょうか。

議長（中村勝利君） 建設課長。

建設課長（岡本安司君） 草壁港の駐車場の整備工事でございますが、以前から草壁港利用者の駐車場が不足をしております、駐車場外に駐車する違法駐車車両が増加をしておりますが、最近特に草壁港を利用する車両が増加し、交通安全面からも心配され付近住民にも迷惑がかかることから、平成19年6月には草壁本町自治会からも要望がでているところでございます。今回、草壁廃棄物埋立地の陸地側の方で土も入り一部使用可能な状態であるということから、県と協議した結果、条件を付しての使用が可能ということになったわけで、先ほど企画財政課長からも説明をいたしましたように、侵入口に現在廃棄物を捨て込むダンプ等の出入りに対して、夜間は閉め切る門扉が設置をされております。それにつきましては、今度駐車場になりますとその部分については、夜閉めて入れないというのも不都合を生じますので、後ろへずらさなければならぬということから、新たに門扉の設置、それから今まだ工事中でございますので、駐車場以外に不法投棄、今、やはり埋立をしているところですから、いろんなゴミを不法投棄しても一緒に埋めてしまうのではないかということから、不法投棄の危険性があるということで県のほうから条件として高さが2メートルのフェンスで駐車場部分を囲んでくださいということで、これが延長にして178メートルございます。それをしなければ、仮としても利用の許可はできないという話で、それをフェンス178メートルを設置します。それから、やはり駐車場でございますので最低限の整地ということで、採石土盤をだいたい面積にして2,800㎡、整地をするということで、トータルで500万を計上させていただいております。

実施時期でございますが、今のところ詳細については県のほうと協議をして許可もいただかなければならないということで、早くても12月以降ということで、今年度中に完成を目指しております。

議長（中村勝利君） ほかに質疑はありませんか。7番 安井議員。

7番（安井信之君） 16ページの国民宿舎の駐車場の法面復旧というのはどこの部分ですか。

議長（中村勝利君） 商工観光課長。

商工観光課長（島田憲明君） 去る8月9日の台風によりまして、地元の方からご連絡があり、国民宿舎入りしましたところの一番正面の広い駐車場がございまして、入ったところのすぐ右手の法面のところです。以前一部補修工事をしている隣の所です。もう一箇所

につきましては、宿舍へ上がります中庭のすぐ右手の法面の箇所1箇所、長さは7メートルを3メートルにして補修しております。その2ヶ所を修復工事で対処しております。

議長（中村勝利君） ほかに質疑はありませんか。14番 村上議員。

14番（村上久美君） 14ページの駐車場の件ですが、これは一応仮駐車場整備になっていますが、本駐車場にいずれなるのかどうなのか、今後の整備の方向性もあるのか。

議長（中村勝利君） 建設課長。

建設課長（岡本安司君） 先ほども申し上げましたように、埋立地全体ではまだ未竣工でございます。ということから、現在は計画高での整地ということができておりませんので、竣工時に一回改めて全部計画高に整地をするという必要がございます。それから、埋立地の、今利用計画が定められておりますが、そこでは駐車場ということになっておらないということから、現時点では仮使用でしか利用はできないということで、今後については一回元へ戻して竣工後に県との協議ということになると思います。

議長（中村勝利君） ほかに質疑はありませんか。7番 安井議員。

7番（安井信之君） すみません、先ほどの続きになるんですけど、何遍も同じところの崩壊になっと思うんです。今までもそこを重点的に、布団かごなりやったりいうふうなことで対処をしていると思うんですけど、災害の方で銭の出所というのがいいのかも分かりませんが、ある程度抜本的な解決をやらんといかん部分もあると思いますので、その辺の検討なりはどういうふうに計画というのか、考えておられるのかお伺いしたいと思います。

議長（中村勝利君） 建設課長。

建設課長（岡本安司君） これにつきましては、商工観光課のほうから意見を求められて、わたしも一緒に現場を立ち会いました。それで平成17年、16年だったですかね、横が谷筋が流れてという事でブロックの基礎が少し現れたということから、布団かごで抑えております。そのすぐ横が、今回は布団かごから流れたのが崩壊したということで、土砂が崩壊したという事で同じような工法で抑えようと考えておりますが、抜本的な解決ということになりますと非常に斜面もきつうございますし、非常に大きな工法になっていかなければならないのかなと、それから景観的な問題もございますので、今回布団かごで押さえれば、そうそうそれから横についてはそんなに流れる可能性は少ないのではないかと、今回同じような工法で計上させていただいております。

議長（中村勝利君） ほかに質疑はありませんか。2番 藤本議員。

2番（藤本傳夫君） 今の駐車場の件なんですけども、今草壁港でどれくらいの車があ

いだ違法駐車というか、駐車場以外にとまっていて、この前の説明で100台位の駐車場が確保できるいよったんですけれども、それができたらほかの住宅等の違法駐車がそんなか入ってきて結局駐車はできなくなるという、そういう心配は無いんですか。

議長（中村勝利君） 建設課長。

建設課長（岡本安司君） 草壁港の駐車場、今現在で一般車両78台と身障者用3台の81台でございます。調査をいたしましたところ土曜日、日曜日等のピーク時でございますと、約60台から80台程度が駐車場以外で、あちこちで駐車しているのではないかと考えられるところでございます。まず、100台ということで今計画をしております。これにつきましても、100台がいいか、150台がいいか、200台がいいか、といういろいろ検討をいたしましたけど、あくまでも仮ということでございますので、必要最小限ということで100台ということにさせていただいております。ほかのところからの駐車がされるのではないかとという心配でございますが、それにつきましては利用者の良識をお願いするしかないのかなと。絶対にとめないで下さい、というふうなわけにもいかないし、なかなかずっと監視をして見張るわけにもいかないんで、その辺は利用者の良識をお願いするしかないと考えております。

議長（中村勝利君） 14番 村上議員。

14番（村上議員） 10ページの企画費の節の説明の、石のシンポジウムの実行委員会に対する補助と云う事で、現段階で小豆島ですから、自治団体、あるいは関係団体、個人、どういうふうな構成になっていくのか、構想としてはどうなのか。メインがどこになるのかということも含めて、少し説明をいただきたいなと思います。

議長（中村勝利君） 企画財政課長。

企画財政課長（松本 篤君） 石のシンポジウム実行委員会につきましては、今月末あたりに設立予定というふうに聞いております。こちら事務局につきましては、百年祭は小豆島町が担っておりますことから、今回につきましては土庄町の観光課のほう为主体となってやっていくというようなことでございます。

なお、現在におきましては石のシンポジウムについては、事前に冊子を作っていこうと島の石にまつわる冊子を作っていこうということで、両町の文化協会の関係の方なんかにはお声がけをして、資料収集なんかには着手していただいているというような状況でございます。石のシンポジウムのメイン会場といいますか、会場につきましては、当然土庄町の石の公園、道の駅のほうがメインとなります。

ただ、その一方、小豆島町側でいいますと岩谷地区の残石の関係ですね、そのあたりな

んかもウォーキングなんかのガイドツアーなんかの開催場所というふうになるかと思っております。それとあわせて、小豆島町内には非常に多く石彫作品が点在しております。そういったものもあわせてPRして参りたいということでございまして、先に旧内海町では内海町内の石彫マップを作っておりましたが、今回は小豆島町全域に拡げての石彫マップを今現在作成しております、そういったものも検討したいというふうに思っているところでございます。

議長（中村勝利君） 14番 村上議員。

14番（村上久美君） 今の答弁をいただく中で、言われてない構成団体、構成はどうなっていますか。

議長（中村勝利君） 企画財政課長。

企画財政課長（松本 篤君） 今現在、構成のほう検討、今月末に設立予定でございますので、多分文化協会が中心になってこようかと思っております。それと各地区ですね。そのあたりの代表者、今選定中でございます。

議長（中村勝利君） ほかに質疑はありませんか。  
質疑がないようですから、質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

議長（中村勝利君） 討論なしと認めます。討論を終わります。

これから採決します。

議案第61号は原案どおり決定することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（中村勝利君） 異議なしと認めます。よって、議案第61号は原案どおり可決されました。

議長（中村勝利君） 次、日程第2、議案第62号平成21年度小豆島町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）の内容説明を求めます。保険事業課長。

保険事業課長（合内昭次君） 議案第62号平成21年度小豆島町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）についてご説明申し上げます。

議案集の36ページをお開きください。第1条は歳入歳出総予算額に歳入歳出それぞれ3,163万2千円を追加して、歳入歳出予算総額をそれぞれ23億6,363万円と定めるものでございます。それでは、補正予算事項別明細書により説明させていただきます。明細書の

21ページをお開きいただきたいと思います。

まず歳入の補正でございますが、3款国庫支出金は療養給付費等負担金10万2千円、財政調整交付金22万7千円、出産育児一時金18万円、計50万9千円の増額補正で、合計8億950万円としております。4款県支出金は財政調整交付金2万1千円の増額補正で、合計1億3,642万8千円としております。5款療養給付費交付金は2万9千円の増額で、合計1億3,261万5千円としております。9款一般会計繰入金は出産育児一時金の増額分のうち、町負担分の6分の2を12万円を繰入、合計で1億7,723万2千円としております。10款繰越金は20年度収支差引残高に返還金3,074万1千円とその他繰越金のうち21万2千円を繰り入れております。以上歳入合計は23億6,363万円となります。

次に歳出の補正でございます。説明書の23ページをお願いいたします。2款保険給付費でございますが、出産育児一時金で10月以降の出産見込みを9件と予測しまして、1件あたり4万円の増額分36万円と、審査支払手数料1件あたり210円で2千円の増額補正をし、合計15億8,755万8千円としております。4款前期高齢者納付金等は、当初、前々年度被保険者数実績により、1人あたり51円19銭で予算計上してはりましたが、今年度概算で負担調整対象額が1人あたり118円となりましたので、差額分の32万9千円の補正をさせていただきます。11款諸支出金は療養給付費交付金の平成20年の町が受け入れる分の返還金3,074万1千円と、平成20年4月から12月までの75歳になった人12名に対する高額療養費特別支給金20万円を、失礼いたしました、以上歳出補正額3,163万2千円の増額で、合計で23億6,363万円としております。それでは、補正予算の説明を終わります。ご審議のほどよろしくをお願いいたします。

議長（中村勝利君） これから質疑を行います。質疑はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

議長（中村勝利君） 質疑がないようですから、質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

議長（中村勝利君） 討論なしと認めます。討論を終わります。

これから採決します。

議案第62号は原案どおり決定することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（中村勝利君） 異議なしと認めます。よって、議案第62号は原案どおり可決されました。

議長（中村勝利君） 次、日程第3、議案第63号平成21年度小豆島町老人保健事業特別会計補正予算（第1号）の内容説明を求めます。保険事業課長。

保険事業課長（合内昭次君） 議案第63号平成21年度小豆島町老人保健事業特別会計補正予算（第1号）についてご説明申し上げます。議案集の38ページをお開きください。

第1条は歳入歳出予算総額に、歳入歳出それぞれ1,670万7千円を追加し、歳入歳出予算の総額を2,093万円と定めるものでございます。

それでは補正予算事項別明細書により説明させていただきます。明細書の29ページをお開きいただきたいと思います。まず、歳入の補正でございますが、5款繰越金でございます。補正前の額1千円、補正額1,670万7千円の増額で、合計1,670万8千円とする補正であります。これは、平成20年度を精算した結果、支払金、基金交付金、国庫負担金、県負担金の受入で歳入超過を生じていたため、収支差引残高1,670万7千円を繰越し、平成21年度に繰入れ償還に当てるものでございます。

次に歳出補正でございますが、説明書の31ページを開いてください。3款諸支出金でございますが、補正前の額2千円、補正額1,670万7千円の増額で計1,670万9千円とします。歳入でも説明しましたが、平成20年度を精算した結果、歳入超過となっている支払基金交付金141万1,877円、国庫負担金1,223万5,962円、県負担金305万8,991円を、平成21年度で返還する金額でございます。なお償還期限が支払基金が10月末、国庫負担金と県負担金が年度末となっておりますが、今回あわせて計上させていただきました。以上、歳入歳出補正額は1,670万7千円の増額補正で歳入歳出合計額2,093万円とするものであります。これで説明を終わります。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

議長（中村勝利君） これから質疑を行います。質疑はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

議長（中村勝利君） 質疑がないようですから、質疑を終わります。

これから討論を。14番村上議員。

14番（村上久美君） 31ページのですね、補正額のところですが、項のところは2で、目のところが1になっているんですが、これは、詳しく。

議長（中村勝利君） 保険事業課長。

保険事業課長（合内昭次君） 当初予算書を見ていただいたらと思いますけど、目は1で償還金、2で還付金をあげております。

議長（中村勝利君） ほかに質疑はありますか。

質疑がないようですから、質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

議長（中村勝利君） 討論なしと認めます。討論を終わります。

これから採決します。

議案第63号は原案どおり決定することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（中村勝利君） 異議なしと認めます。よって、議案第63号は原案どおり可決されました。

議長（中村勝利君） 次、日程第4、議案第64号平成21年度小豆島町介護保険事業特別会計補正予算（第1号）の内容説明を求めます。保険事業課長。

保険事業課長（合内昭次君） 議案第64号平成21年度小豆島町介護保険事業特別会計補正予算（第1号）についてご説明申し上げます。議案集の40ページを開いていただきたいと思います。

第1条で、歳入歳出の予算総額に、歳入歳出それぞれ1,454万9千円を追加し、歳入歳出予算総額を14億7,830万8千円と定めるものでございます。それでは、補正予算事項別明細書により説明させていただきます。明細書の37ページを開いていただけたらと思います。まず歳入の補正でございますが、6款財産収入でございますが、平成20年度で受入をしました介護従事者処遇改善臨時特例基金について、利子分を予算に計上していませんでしたので、補正で項目として補正額1千円を計上いたしました。

8款繰越金は、平成20年度を精算した結果、国庫負担金、県負担金、支払基金交付金の債入超過分を平成21年度で返還するため、補正額1,454万8千円を計上するものでございます。以上で歳入補正額1,454万9千円合計で14億7,830万8千円とするものでございます。

次に、歳出の補正でございますが、説明書の39ページを開いていただけたらと思います。4款1項2目償還金でございますけど、補正前の額1千円、補正額1,454万8千円の増で1,454万9千円とするものでございます。これは平成20年度を精算した結果、国庫負担金559万9,560円、県負担金126万1,499円、支払基金768万7,874円の歳入超過分を平成21年度で返還するものでございます。なお、返還の期限が支払基金が9月末、国庫負担金、県負担金が年度末となっておりますが、今回合わせて計上させていただいております。そ

れから6款基金積立金は先ほど歳入でも説明いたしましたが、平成20年度で受入れいたしました介護従事者処遇改善臨時特例交付金の基金を積立しましたので、その利息を項目上として1千円計上したものでございます。

以上、歳出補正額1,454万9千円の増額補正により、歳出合計額を14億7,830万8千円とするものでございます。これで説明を終わります。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

議長（中村勝利君） これから質疑を行います。質疑はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

議長（中村勝利君） 質疑がないようですから、質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

議長（中村勝利君） 討論なしと認めます。討論を終わります。

これから採決します。

議案第64号は原案どおり決定することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（中村勝利君） 異議なしと認めます。よって、議案第64号は原案どおり可決されました。

~~~~~

日程第5 議員派遣について

議長（中村勝利君） 次、日程第5、議員派遣についてを議題といたします。

今期定例会閉会中に議員の派遣の申出書が提出されています。詳細については印刷配付のとおりであります。議員派遣については、会議規則第119条の規定により、議会の議決を経ることになっております。

お諮りします。

お手元に配付しております申出書のとおり、議員の派遣についてご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（中村勝利君） 異議なしと認めます。よって、申出書のとおり議員を派遣することに決定されました。

~~~~~

#### 日程第6 閉会中の継続調査の申し出について

#### 日程第7 閉会中の継続調査の申し出について

議長（中村勝利君） 次、日程第6及び日程第7、閉会中の継続調査の申し出についてを一括議題としたいと思いますが、これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（中村勝利君） 異議なしと認めます。よって、日程第6及び日程第7を一括議題とします。

各常任委員長及び議会運営委員長から各委員会において調査中の案件につき、会議規則第74条の規定により、お手元に配付のとおり閉会中の継続調査の申し出があります。

お諮りします。

各委員長から申し出のとおり、閉会中の継続調査に付すことにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（中村勝利君） 異議なしと認めます。よって、各委員長から申し出のとおり閉会中の継続調査に付すことに決定されました。

以上で今期定例会の全日程を終了しましたので、会議を閉じます。

これをもちまして平成21年第3回小豆島町議会定例会を閉会します。

長時間にわたりご苦労さまでした。

閉会 午後2時56分

地方自治法第123条第2項の規定によりここに署名する。

平成 年 月 日

小豆島町議会議長

小豆島町議会議員

小豆島町議会議員